

No.222

令和4年9月定例会

# にいざ市議会だより



3年ぶりに開催された新座市民体育祭

## 目次

- P2 令和3年度決算を認定
- P3 新座市にこんな意見をしました  
令和3年度決算認定に当たり意見を提出  
地方の声を国へ  
関係機関に意見書を送付しました  
人事紹介  
陳情
- P4 新座市のこんなことが決まりました  
9月定例会議案審議／第1回臨時会議案審議
- P5～10 新座市のこんなことを聞きました  
一般質問ダイジェスト
- P11 全員協議会から  
(仮称)新座市大和田三丁目公園整備事業工事(設計・施工)に係る公募型プロポーザルの実施結果について など  
議会のことば
- P12 議案等の審議結果

## Pick up

### 工事等委託契約の締結についてを可決

(仮称)新座市大和田三丁目公園整備工事等に関する業務委託契約を締結するものとして議会に提出されました。



■ (仮称) 新座市大和田三丁目公園建設予定地

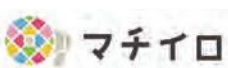
11月	10月	9月	8月
31日 愛媛県伊予市議会行政視察来訪 28日 第5次新座市総合計画特別委員 会 7日 議会運営委員会 8日～9日 文教生活常任委員会行 政視察(名古屋市長岡京市) 14日 愛媛県今治市行政視察来訪 15日 朝霞地区議長会議員研修会 17日 第5次新座市総合計画特別委員 会 24日 議会運営委員会 29日 第4回定例会開会	5日 大阪府泉大津市行政視察来訪 5日～6日 建設常任委員会行政視 察(堺市、吹田市) 6日 特別委員会総務分科会 21日 議会運営委員会 24日 第1回臨時会 25日～26日 総務常任委員会行政視 察(西会津町、会津若松市) 厚生常任委員会行政視察(泉大 津市、御坊市)	22日 議会運営委員会 27日 全員協議会 28日 特別委員会厚生分科会 第3回定例会閉会 29日 志木地区衛生組合議会定例会 30日 朝霞地区一部事務組合議会定例会	30日 第3回定例会開会 議会運営委員会

## 議会日誌

次回 **12月定例会** 開会日 **11月29日(火)**  
お知らせ

会期日程はHPに掲載  
しています。

新座市議会 検索



にいざ市議会だよりをスマートフォンへ配信します。



# クローズアップ

## 令和4年9月定例会

### 令和3年度決算を認定

#### 一般会計

質疑では、「令和3年度決算の市税収入は、過去50年の新座市の歴史の中で最高の状態であり、年度の早い時期から収入が堅調であったことが分かっていて予測が間違っていたにもかかわらず、なぜ財政非常事態宣言の解除を令和3年度末まで引き延ばしたのか」「予算の繰越しは会計年度独立の原則の例外として行われるため、一時的な理由・原因や特別な事情があるのか」

セリングができるような体制がとれているのか」「令和2年度から令和3年度にかけて正規職員の数が20人ほど減っているが、職員定数についてどう考えているのか、またその原因をどのように分析しているのか」「子ども医療費助成の不用額が6千万円を超えているが、年度の途中からでも高校生の通院分の医療費無償化を復活させるべきだったのではないのか」「新型コロナウイルス感染症拡大の中で、市役所、小・中学校、福祉施設などで感染者が出た。感染症検査の不用額を用いて検査を充実させることで、感染拡大を防止する必要があったのではないのか」「財政

非常事態宣言を発出した際には、令和2年度末の財政調整基金は5億1千500万円と見込んでいたが、令和3年度末は約75億円となった。財政非常事態宣言下で財政調整基金がこれほど増加したのはなぜか。見通しが大きく違った理由は何かがあり、4常任委員会に分割付託して審査した。

だが、南部地域での利用者支援事業（基本型）の実現ができていない」「マイナンバーカードについては、情報漏洩の恐れもあり不信感が強い制度だと思われるので、交付率100%を目指す必要はない」「財政非常事態宣言が出されてから解除されるまでの2年間は今までにない赤字だった。福祉制度の見直しや道路工事を先送りしたことが本場に正しかったのか問われている」などの反対討論、「経常収支比率が88・1%となり、前年度から8%改善された。コロナ禍で様々な困難を抱える中で改善されたことを評価する」「国の臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症拡大防止、市民・事業者への支援として、中小企業等感染症対策支援金や地域応援がらすクーポン事業など、数多くの事業を実施してきたことを評価する」「新しい時代に向かうための変革を進めるといふ市政運営の基本方針の下、DXの取組を推進するために、デジタル市役所推進室を設置し行政のデジタル化を図るなど、新座市を発展させていくための取組を推進できた1年だったと評価する」などの賛成討論の後、4常任委員会委員長報告のとおり賛成多数で認定した。

#### 特別会計

##### 国民健康保険事業

質疑では、「一般会計からの法定外の繰入れの必要性や金額の妥当性はどのように考えているのか」などがあり、厚生常任委員会に付託して審査した。

本会議では、「国民健康保険の長い歴史では、元々は5割を国の補助金として始まったのだから、2割台に減っている現状に問題があるのでは、元へ戻すことを強く求めることが大事だ」などの反対討論の後、委員長報告のとおり賛成多数で認定した。

##### 介護保険事業

厚生常任委員会で審査し、本会議では、委員長報告のとおり賛成多数で認定した。

##### 後期高齢者医療事業

厚生常任委員会で審査し、本会議では、委員長報告のとおり賛成多数で認定した。

##### 新座駅北口土地区画整理事業

建設常任委員会で審査し、本会議では、委員長報告のとおり賛成多数で認定した。

##### 大和田二・三丁目地区土地区画整理事業

建設常任委員会で審査し、本会議では、委員長報告のとおり賛成多数で認定した。

#### 水道事業会計

建設常任委員会で審査し、本会議では、委員長報告のとおり全会一致で原案可決及び認定した。

#### 公共下水道事業会計

建設常任委員会で審査し、本会議では、「人員のやりくりが大変だったことだが、溢水対策は進めるべきだった」などの反対討論の後、委員長報告のとおり賛成多数で原案可決及び認定した。

#### 令和3年度会計別決算額

会計名	歳入(収入)	歳出(支出)	差引額	
一般会計	652億2,287万3,612円	618億4,136万5,194円	33億8,150万8,418円	
特別会計	国民健康保険事業	157億9,336万3,843円	154億6,253万1,072円	3億3,083万2,771円
	介護保険事業	114億2,604万3,522円	111億5,229万6,023円	2億7,374万4,329円
	後期高齢者医療事業	20億8,222万6,396円	19億3,942万1,652円	6,880万4,744円
	新座駅北口土地区画整理事業	4億9,945万6,870円	4億7,823万2,163円	2,122万4,707円
	大和田二・三丁目地区土地区画整理事業	5億2,766万9,049円	4億3,149万5,310円	9,617万3,739円
水道事業会計(税抜き)	収益的収支	24億9,491万8,579円	23億6,503万5,295円	1億2,988万3,284円
	資本的収支	5億5,648万9,100円	9億6,141万8,351円	▲4億492万9,251円※1
公共下水道事業会計(税抜き)	収益的収支	38億3,828万988円	33億3,671万8,828円	5億156万2,160円
	資本的収支	9億717万4,670円	20億6,543万1,022円	▲11億5,825万6,352円※2

※1 資本的収支において不足する額については、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。  
 ※2 資本的収支において不足する額については、当年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

#### 令和3年度主要な施策の成果の一部

事業名	支出額	実施内容
新座市緊急経済対策・新座市新型コロナウイルス感染症対策	3億7,268万9千円	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市民生活の安定化を図るとともに、事業活動の縮小を余儀なくされている事業者の事業の継続を支援するため、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、市独自の緊急経済対策・感染症対策第6弾～第8弾として、様々な事業を実施した。
新型コロナウイルスワクチン接種の推進	13億5,285万6千円	予防接種法に基づく新型コロナウイルスワクチン接種の実施に伴い、市内医療機関や関係機関等と連携し、初回接種(1・2回目)及び追加接種(3回目)の体制整備を図った。
住民税非課税世帯等臨時特別給付金の給付	14億1,780万円	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対し、住民税非課税世帯等臨時特別給付金を支給した。
子育て世帯への臨時特別給付金の給付	23億6,820万円	新型コロナウイルス感染症が長期化し、その影響が様々な人々に及ぶ中、子どもたちを力強く支援し、その未来を拓くため、子育て世帯に対し、子育て世帯への臨時特別給付金として、先行給付金及びクーポン給付金を現金で一括して給付した。
民間保育所・小規模保育施設への補助	5億7,002万7千円	民間保育所等に対して、運営改善、特別保育等の実施、保育士等の宿舍等借上費及び新型コロナウイルス感染症対策事業費について補助を行った。また、保育士等処遇改善臨時特例事業として、保育士等の給与額を改善した場合の改善分の補助を行った。
東京2020オリンピック・パラリンピックの推進	4,052万5千円	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催年であることから、射撃の会場自治体として、大会の成功に向けた支援を行うとともに、市民の気運醸成を図った。また、ブラジルオリンピック選手団の事前トレーニングキャンプの円滑な実施に加え、ブラジルとのホストタウン交流事業を推進した。実施してきた様々な取組を市民のレガシー(遺産)として次世代に伝えていく。
(仮称)保健センター・歴史民俗資料館複合施設の建設	3億6,488万円	施設の老朽化及び狭小化が課題となっている保健センターと歴史民俗資料館を複合化し整備を行うもので、実施設計業務が完了し、建設工事に着手した。



建設中の(仮称)保健センター・歴史民俗資料館複合施設

# クローズアップ

令和4年9月定例会

## 新座市に「こんな意見をしました」 令和3年度決算認定に当たり意見を提出

### 一 般 会 計

#### 総務常任委員会

- 1 予算の精度を高め、効果的な事業実施と執行率の向上、不用額の減少に努めること。
- 2 ふるさと納税については返礼品のさらなる拡充を行うこと。また、ガバメントクラウドファンディングも効果的に運用するとともに、新たな自主財源確保策についての検討を進めること。
- 3 税の徴収については、市民に寄り添った納税相談を行い、実態の精査を確実に実施して、引き続き収納率向上に努めること。
- 4 シティプロモーションに関しては、「第2次新座市シティプロモーション方針」に基づき、市の魅力を発信し、ブランドイメージの向上に努め、ターゲットトに対する効果検証を行うこと。
- 5 職員採用においては、障がい者の雇用数及び雇用率の引上げに努めること。
- 6 男女共同参画については、幹部職員及び審議会における女性登用率の向上に努めること。
- 7 防災のまちづくり施策を進め、引き続き水防対策の強化を図ること。消防団・自主防災会の強化・育成を支援すること。防災備蓄品の充実に努めること。避難所における新型コロナウイルス感染症防止対策の強化を図ること。
- 8 多様化する市民ニーズに応える組織体制とするため、適正な職員配置に努めること。
- 9 市民、警察と連携し、防犯パトロールの強化など防犯対策の

#### 文教生活常任委員会

- 1 脱炭素社会に向けて、ごみの減量化や再資源化などを更に推進するべきである。
- 2 地域経済活性化のため、商工業や農業への支援策等について調査・研究し、強化すべきである。
- 3 振り込め詐欺、消費者トラブル等の被害防止のための施策を充実すべきである。
- 4 教育費については、一般会計予算の10%以上とするよう努めるべきである。
- 5 子どもたちと向き合う時間を増やすために、教職員の多忙化解消策を強化すべきである。
- 6 教育相談センター、さわやか相談員、子どもと親の相談員、スクールソーシャルワーカー及び学校が連携し、不登校及びいじめの未然防止並びにその解決に向けた対策を強化すべきである。
- 7 障がいのある児童・生徒に寄り添った就学支援体制の構築を検討すべきである。
- 8 学校施設長寿命化計画に基づき、小・中学校の大規模改修を着実に進め、各学校の要望に応え、施設維持補修工事等を併せて進めるべきである。
- 9 ICT学習環境を更に充実させ、教育水準の維持・向上を図るべきである。

充実を図ること。

体制を一層強化して、障がい(児)者やその家族が地域で安心して生活できるよう努めるべきである。

きである。  
4 道路改良費及び道路維持補修費の確保及び確実な執行に努めるべきである。  
5 耐震診断・耐震改修については、「改定新座市建築物耐震改修促進計画」の目標達成のため、制度の周知を図り、執行に努めるべきである。  
6 市民の意見を広く取り入れ、全世代に親しまれる公園の整備・改修に努めるべきである。

### 特 別 会 計

#### 厚生常任委員会

##### ◎国民健康保険事業

- 1 特定健康診査の受診率を高め、市民の疾病予防及び健康維持に努めるべきである。
- 2 後発医薬品利用差額通知、生活習慣病重症化予防対策事業及びレセプト審査等の事業は、引き続き強化すべきである。

##### ◎介護保険事業

- 1 介護予防事業は、新型コロナウイルス感染症対策をいっつ、新しい生活様式にも対応した施策を実施すべきである。
- 2 高齢者相談センターの体制を強化し、地域包括ケアシステムの構築に向けて努力を続けるべきである。
- 3 介護従事者の処遇改善及び育成を進め、介護人材の確保に努めるべきである。

#### 建設常任委員会

- 1 都市高速鉄道12号線の延伸促進については、課題解決に向けた調査・研究を行い、東京都、埼玉県及び関係市区と連携・協力を図り、市民・関係地権者等に対して適切な情報の提供に努めること。
- 2 空家等の対策を全庁的な課題として捉え、「第2期新座市空家等対策計画」を着実に推進すべきである。
- 3 市民の声を広く取り入れ、あらゆる世代に配慮した地域公共交通網の整備を検討・推進すべ

### 公共下水道事業会計

#### 建設常任委員会

- 1 「新座市雨水管理総合計画」に基づき、浸水対策工事を進め、浸水被害が生じないよう努めるべきである。
- 2 技師の確保と技術の継承に努めるべきである。

めるべきである。

### 地方の声を国へ

今定例会に提出された意見書は4件で、そのうち1件が可決されました。可決された意見書は、関係機関に送付しました。

**送付先** 内閣総理大臣  
経済産業大臣  
環境大臣

### 人事紹介

9月定例会で、次の方の選任に同意しました。

村松 陽子 氏

固定資産評価員

### 陳 情

#### 閉会中に審査した陳情

陳情第1号  
18歳までの医療費助成に関する陳情書

付託先 厚生常任委員会

審査結果等 採択

#### 今定例会で審査した陳情

陳情第6号  
新座市重度心身障がい者福祉手当に関する陳情書

付託先 厚生常任委員会

審査結果等 議決に至らず

陳情第7号  
生活保護受給者への「夏季手当(仮称)」新設に関する陳情書

付託先 厚生常任委員会

審査結果等 不採択

陳情第8号  
志木駅南口にある2ヶ所のベンチの利便性向上に関する陳情書

付託先 建設常任委員会

審査結果等 不採択

陳情第9号  
令和6年介護保険法改正に意見書提出を求める陳情書

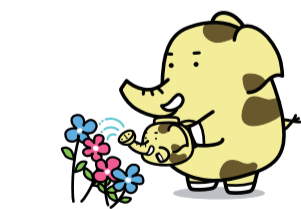
付託先 厚生常任委員会

審査結果等 不採択

### 水道事業会計

#### 建設常任委員会

- 1 水道管の耐震化及び老朽化対策の工事は、早期に推進すべきである。
- 2 技師の確保と技術の継承に努



©新座市2010

# 新座市のこんなことが決まりました

# クローズアップ

令和4年9月定例会

## 9月定例会 議案審議

保育所等への新型コロナウイルス感染症対策事業費補助に係る経費など

令和4年度新座市一般会計補正予算(第5号)を可決

既定の歳入歳出予算に32億423万9千円を追加し、総額を593億3千155万4千円とするものである。

歳入については、普通交付税の交付決定額が当初予算を上回ったことから、地方交付税3億6千580万3千円の増額等について予算措置をするものである。歳出については、保育所等への新型コロナウイルス感染症対策事業費補助に係る経費を始め、片山ファミリアールの解体工事等に必要経費を計上するものである。また、本補正予算の収支差金29億900万8千円については、財政調整基金に積み立てるもので、積立後の財政調整基金の残高は58億8千420万3千円となる。

質疑では、「野火止フォレストパークの用地取得について、出入口の設置予定場所、構造及び設置スケジュールはどのように考えているか」「通路幅はどの程度を考えているか」などがあり、4常任委員会に分割付託して審査した。本会議では、「戸籍情報や保険情報をマイナンバーカードと結びつけることは目や家族関係などのセンシティブな個人情報を行政が一体で管理することになり、情報が漏えいした場合、リスクが高まる」と考える。また、利用範囲の拡大はプライバシー侵害の危険性を増大させることにつながる。「財政非常事態宣言は解除され、

ら実施すべき」などの反対討論、「地域住民の意見を大切にするとともに、子どもたち、子育て世代などの若い世代が参加しやすく意見を出しやすい機会を設け、可能な限りその意見を設計に反映できるように、設計に臨んでほしい」「駐車場の問題や東西エリア間の安全な移動の確保をしっかりとやっていただきたい」などの賛成討論の後、賛成多数で可決した。

令和3年度末時点での財政調整基金は75億円、さらに令和3年度の繰越金は約25億円増えたわけだが、基金等をさらに増やすのではなく、削減された福祉制度を元に戻すべきだ」「小・中学校で配布されている可動式コンピュータの修繕費用が多過ぎるので、フィルムを貼る、保険を掛ける、ある程度の保護者負担の導入を考えていくべき」などの反対討論の後、賛成多数で可決した。

〔仮称〕新座市大和田三丁目公園整備工事等に関する業務委託契約の締結

〔仮称〕新座市大和田三丁目公園整備工事等に関する業務委託契約の締結についてを可決

〔仮称〕新座市大和田三丁目公園整備工事等に関する業務委託契約を締結するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、提案をするものである。本会議では、「プロポーザルに応募した3者のうち、市が受注候補者に選定した事業者は他の2者と比較し、どこが優れていたのか」「公園運営に要するランニングコストについて、どのように考えているか」「現在想定している40台の駐車台数を増やす考えはあるか」「住民の意見が直接設計に反映される仕組みや、意見交換の場はどのように担保されているのか」「設置される協議会とは別に、市ホームページでの意見募集は、契約の内容に含まれているのか」などの質疑があり、「高校生の医療費助成などの福祉予算を戻してか



野火止フォレストパーク

環境に配慮した小型電気バスを1台取得

「財産の取得について(コミュニティバス用電気自動車)を可決

コミュニティバス用電気自動車を取得するため、議会の議決に付



車両ラッピングデザインのイメージ(案)

すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、提案をするものである。本会議では、「電気自動車の導入イメージ、効果及び市民への周知をどのように考えているか」「充電時間や走行距離などどのようなものか」などの質疑があり、全会一致で可決した。

保育の提供がなされない場合の保育料の額が日割計算に

新座市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料に関する条例の一部を改正する条例を可決

災害その他の事由により保育の提供がなされない場合における保育料の額の日割計算について定めるものである。厚生常任委員会に付託して審査し、本会議では、全会一致で可決した。

新座市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料に関する条例の一部を改正する条例を可決



オミクロン株対応ワクチンの接種開始に向けた体制整備を進めるための経費など

令和4年度新座市一般会計補正予算(第6号)を可決

既定の歳入歳出予算に3億387万5千円を追加し、総額を596億3千542万9千円とするものである。新型コロナウイルスワクチン接

種事業におけるオミクロン株対応ワクチンの接種開始に向けた体制整備を進めるため、その実施に伴う経費を予算措置するものである。本会議では、「接種できる対象者はどういふ人か」「前回の接種

## 新座市のこんなことが決まりました

### 令和4年第1回臨時会(10/24) 議案審議

エネルギー・食料品価格等の物価高騰を踏まえた対策に必要な経費など

令和4年度新座市一般会計補正予算(第8号)を可決

既存の歳入歳出予算に3億9千539万1千円を追加し、総額を61億3千754万2千円とするものである。本補正予算は、国において、エネルギー・食料品価格等の物価高騰を踏まえた対策を実施するため、新型コロナウイルス感染症対策第10弾として実施することとし、必要な経費を措置するものである。財源については、財政調整基金を取り崩して対応するもので、繰入後の財政調整基金の残高は、54億8千881万2千円とするものである。本会議では、「国からの補助金に加え、市からも1億円以上の予算を増額した。必要な支援策を重点的に講じるという市長の意欲を反映した予算案を評価する」などの賛成討論の後、全会一致で可決した。

事業名称	事業金額
新座市物価高騰対策(第10弾)	事業総額: 約4億4,397万円
① 新座市物価高騰対策(第10弾) 緊急対応	事業費: 1億3,069万円
② 中小企業等原油価格高騰対策支援金	事業費: 1億9,045万円
③ 燃料費高騰対策推進事業支援金	事業費: 4,783万円
④ 交通事業者支援金	事業費: 530万円
⑤ 産業者肥料購入支援金	事業費: 1,508万円
⑥ 保育所等物価高騰対策給付事業	事業費: 587万円
⑦ 介護・障がい福祉サービス事業所への燃料費支援	事業費: 900万円

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給に必要な経費

令和4年度新座市一般会計補正予算(第7号)の専決処分を承認

「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」の給付実施に当たり、対象となる市民に対し速やかに給付金を届けるため、当該給付金に係る経費として令和4年10月5日に専決処分した令和4年度新座市一般会計補正予算(第7号)の承認を求めるものである。本会議では、全会一致で承認した。

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト

新座市のこんなことを聞きました



政和会 嶋野 加代

大型車両の走行による東久留米志木線の振動対策を  
応急的な補修は行ったが抜本的な舗装改修は計画的に行う

都市計画道路東久留米志木線の開通後、東久留米市に大型ホームセンターが開店し、納品のための大型車両の走行により、早朝に道路が揺れるようになったと聞いている。この時間帯の実態調査と適切な対応について伺う。

早朝に測定したところ、1時間間に大型車23台の通過を確認した。振動が特にひどいと思われる場所については、応急的に舗装を補修した。抜本的な舗装改修については、計画的に実施していく。



政和会 池田 貞雄

神明神社脇市道のスクールゾーン今後の対応は  
現時点ではスクールゾーンの解除は難しいと考える

野火止上にある神明神社脇の市道第1062号線はスクールゾーンが設定されているが、区画整理をした箇所は道路幅を広げ、歩道も整備された。今後、新座駅北口土地区画整理事業が進むと新座駅北口へとつながる。スクールゾーンが設定された状態では、通勤時間に新座駅北口まで車の送迎などに使用できず不便だと思われるが、市の考えを伺う。

この市道は朝7時半から8時半までの間にスクールゾーン

志木地区衛生組合における火力発電について検討しては  
令和8年度の計画改定のタイミングで検討していきたい

志木地区衛生組合で火力発電をすれば、電気代の節約とCO2排出削減に寄与するだけでなく、余剰電力を売電すれば、新座市の負担金は大幅に節約できる可能性がある。将来的な火力発電について、改修や建て替えを視野に入れて検討できないか。

同組合の一般廃棄物処理基本計画が令和8年度に改定されるタイミングで、今後の施設の在り方として火力発電設備の設置について検討していきたい。

災害用指定井戸を活用した防災訓練を行っては  
井戸の所有者と調整できれば訓練メニューを追加したい

が設置されているが、北野方面から新座駅方面へ抜ける道路は志木街道と防衛道路しかなく、いずれも交差点が渋滞することから、将来的には解除も考えられる。

しかし、当該市道の非常に狭い箇所では片側交互通行をしており、また、神明神社脇に信号機が未設置であることから、現時点での解除は難しいと考える。

野火止大門交差点の右折専用車線を改良し渋滞の解消を  
改良工事の実施予定はないが今後も交通状況に注視する

令和元年に、平林寺大門通りの新座郵便局前の交差点から野火止大門交差点まで、アスファルト舗装工事が行われた。

しかし、野火止大門交差点の朝霞方面へ曲がる右折専用車線が短く、時には新座警察署前まで渋滞



■新座中央通り(野火止大門交差点)の右折専用車線

地域の防災資源として災害用指定井戸の存在を市民に知ってもらい、防災訓練を通じてその使用を体験してもらうことは大切と考えるが、市の見解を伺う。

訓練時の井戸の使用については所有者に承諾を得る必要がある。今後は所有者と調整を図りながら訓練メニューを追加していきたい。



するので改良工事が必要と考えるが、市の考えを伺う。

当該路線における右折専用車線の滞留の長さについては、道路構造令の基準に適応した延長となっている。そのため、現時点では新たに右折専用車線延長などの改良工事を実施する考えはないが、当該箇所の交通状況については今後も注視する。



政和会 助川 昇

危険性の少ない花火を楽しむための環境整備をしては  
イベントとして校庭で実施することは可能と考える

子どもたちが花火をする環境が大変少なくなっている。公園や学校などの公共施設で日時や利用に関するルールを定めて、手持ち花火など危険性の少ない花火を楽しむ環境を整えることはできないか、市の考えを伺う。

公園、児童遊園などでの花火は、事前の申請・許可なしでは認めない。夜間に校庭を一般開放することは難しいが、PTA等で協議をしてイベントとして実施していくことは可能と考える。



公明党 滝本 恭雪

民法改正による枝の切除に関するルールづくりと周知を  
国の方針や近隣自治体の状況を注視して慎重に検討する

繁茂した樹木が道路にはみ出したり、カーブミラーの用途の妨げになる等のケースが全国的に多く見受けられることから、令和5年度に民法の改正が予定されており、樹木の枝等が境界を越える場合に、その所有者の所在が分からないなど特定の条件下において、土地所有者は自ら切除できるようにする。土地所有者と樹木所有者の権利関係にも影響する法改正でもあるため、市としても新たなルールづくりや周知に取り組む

新たな財源確保を目的に企業版ふるさと納税の導入を  
導入する方向で検討していきたい

企業が法人関係税の税額控除を受けることができる企業版ふるさと納税の導入を検討してはどうか、市の考えを伺う。

本市の課題の一つである新たな財源の確保について大変有効な制度であると認識しており、導入する方向で検討したい。

県に対して志木街道沿いの街路樹の植え替え要望を  
市民の安全確保のため街路樹の適正な管理を要望していく

志木街道沿いの街路樹は高木となる落葉樹であり、落ち葉の清掃に大変な労力を要すること、雨天時には歩行者等のスリップや転倒の危険性が生じること、電線

べきと考えるが、市の見解を伺う。  
法律が施行予定の段階であることや、民地の枝を剪定する際の費用負担をどうするかという課題もあるため、国の方針や近隣自治体の状況を注視して慎重に検討していきたい。

市営墓園の自転車駐車場に屋根の設置を  
台風吹き飛ばされた屋根の修繕について対応を図りたい

市営墓園A斎場側の自転車駐車場には、以前は屋根が設置されていたが、台風の影響からか屋根がないままになっている。雨天時には必要であり設置すべきと考え、市の見解を伺う。

平成30年の台風により屋根が吹き飛ばされ、現在は支柱のみが残った状態にある。修繕費用を確認し、対応を図っていききたい。

に樹木の枝がかかり危険と感じることから、県に対して、街路樹の植え替えの要望をしてはどうか。

まちのシンボルロード事業として個人や企業からの寄附金で植えたもので、事業が既に完了しているため樹木を植える予定はないとの回答であったが、市民の安全確保のため、県に対して街路樹の適正な管理を要望していく。



■志木街道沿いに植樹された街路樹

転倒事故防止のため片山緑地の通路に手摺りを設置しては  
緑地内の通路に手摺りを設置した

高齢者等が通路として利用するため、斜面のみでなく山肌部分の通路にも、転倒防止用に手摺りを設置すべきではないか。  
本年9月に緑地内の通路に手摺りの設置を完了した。



■転倒防止のために設置された片山緑地の手摺り

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



公明党 鈴木 秀一

公道と同様に使われている私道の整備については市の考えは私道整備や寄附採納の条件緩和については検討していく

私道整備に対する支援について、①公道と同様に使われている私道を市が市民に代わり舗装

工事を行う私道整備制度の創設について、②分かりやすい私道整備補助のチラシの作成について、③私道整備や寄附採納の条件緩和について検討できないか伺う。

①市道の整備が十分に行き届いていない現状では、私道整備制度の創設は難しい。②チラシを作成し、窓口への設置やホームページに掲載した。③他市の状況



公明党 野中 弥生

採用困難職種の専門職の採用と育成は希望により専門職への任用替えを認めることを検討する

専門職の採用が進まない中、希望する職員に対し、資格取得の支援をしてはどうか。また、大学や高校へ働きかけるなど人材の発掘について、市の見解を伺う。

入庁後に資格を取得したり、大学在学中に資格取得に必要な専門課程を履修した職員が希望すれば、専門職への任用替えを認めることを検討する。また、採用試験の情報を県内や都内の大学、専門学校、高等学校へ送付するなど、引き続き連携を図っていく。

や財政負担等も鑑み検討していく。

体験型のふるさと納税返礼品で本市の魅力発信しては

本市の魅力発信できるような体験型のふるさと納税返礼品として、ドッグカフェ体験、トラ

ンポリン体験、果物狩り体験等を提案するが、市の見解を伺う。

議員からの提案を含め本市ならではの体験型返礼品の導入を進め、市の魅力発信に努めたい。

悪質ないたずら防止のため栗原公園に防犯カメラの設置を警察・市・地域住民の巡回と監視で防犯対策に努めたい

栗原公園で、水道の長時間放水やベンチ倒し、公衆トイレの鍵かけなど、いたずらが頻発し

ゼロカーボンシティ実現のための具体的な施策は二酸化炭素の削減ができる事業を検討したい

本年5月にゼロカーボンシティの宣言をしたが、2050年までに二酸化炭素排出量をゼロにする高い目標設定である。市の取組と考えを伺う。

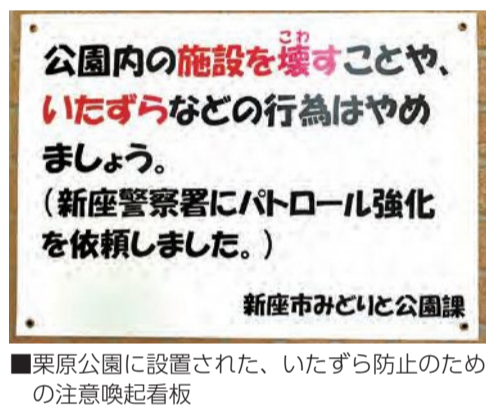
国の重点対策加速化事業を活用し、太陽光発電設備の設置や再生可能エネルギーの利用により、公用車の走行時の二酸化炭素排出量ゼロにするゼロカーボンドライバ事業を検討する。また、学校施設を改修する際は、省エネルギー対策等を実施していく。

侮辱罪の周知と相談窓口の対応内容はホームページで周知し関係機関と連携して対応している

ている。いたずら防止のため、防犯カメラの設置を提案するが、市の見解と対策について伺う。

警察にパトロールの強化を依頼し、公園内に注意喚起の看板を設置した。警察の巡回と、地域住民の監視による防犯効果に期待している。防犯カメラの設置については、地元町内会に要望を伺いながら検討していきたい。

新座市みどりと公園課

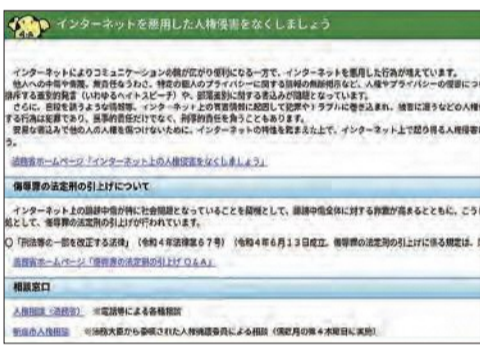


栗原公園に設置された、いたずら防止のための注意喚起看板

侮辱罪について周知をするべきと考える。また、市への相談があった場合、その窓口はどこで、どのように対応するのか伺う。

侮辱罪について、市ホームページへ掲載して周知した。相談は人権推進室で伺い、必要に応じて法律相談や人権相談の案内をするほか、さいたま方法務局等の関係機関と連携している。

侮辱罪の法定刑引上げのお知らせ (市ホームページより)



政和会 鈴木 明子

子ども版第5次新座市総合計画を作成しては

子どもに理解しやすい内容の概要版を作成したい

栃木県真岡市では、子どもたちにも市政への興味や関心を持つてもらい、将来のまちづくりに積極的に参加してもらおうと、子ども版市総合計画パンフレットを作成し、小学校の授業でも活用している。本市でも子ども版第5次総合計画を作成してはどうか。

第5次総合計画の子ども版は作成しないが、概要版を作成する際に子どもたちにも理解しやすい内容とすることを心がけ、授業等でも活用してもらいたい。



公明党 谷地田 庸子

ヤングケアラーを適切な支援につなぐ体制の構築を関係機関と連携して支援体制の構築に向けた検討をする

本市の中学生に対する調査で、約7%の生徒に「世話をしなければならぬ家族がいる」という回答があった。この結果を受け、適切な支援につなぐ体制をどう構築していくのか、市の見解を伺う。

国が作成したマニュアルを参考に先進事例を研究し、相談窓口の一本化や支援コーディネーターを配置して、スクールソーシャルワーカー等の多岐にわたる関係機関と連携するなど、支援体制の構築に向けて検討していきたい。

eスポーツを活用した認知症予防対策を導入しては

試験的に行い周知や活用方法等について研究していきたい

eスポーツの社会的注目度が高まり、高齢者に向けた活用方法が模索されている。近年認知症予防や認知機能向上プログラムとして、デジタルゲームを活用する自治体が増えているが、本市でも導入してはどうか。

老人福祉センターで体を動かしながらできる家庭用ゲームを試験的に行ってみて、その状況や先進市の状況等を確認しながら、eスポーツの周知や活用方法について研究していきたい。

市道第1号線で傷んでいる箇所の維持補修工事の予定は危険な箇所については応急的な対応を検討する



市道第1号線の舗装が傷んだ箇所

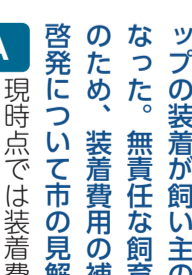
令和4年度に維持補修工事が予定されていない市道第1号線の傷んだ箇所について、今後の維持補修工事の予定を伺う。

路面性状調査を実施しており、結果を基に路線の選定や優先順位を定めて新座市舗装修繕計画を策定する。なお、危険な箇所については、必要に応じて応急的な対応を検討したい。

更年期障害の症状に悩む人へ情報提供をホームページに掲載し正確な情報提供に努める

国等の調査によると、更年期障害に関する症状に悩む人に、症状の内容や程度、対処法等に関する事前の情報が不足していることが分かった。症状に悩む人への対応について、市の見解を伺う。

更年期障害の症状について、ホームページに記事を掲載した。今後も市内の医療機関の情報を掲載するなど内容の充実を図り、正確な情報提供に努める。



公明党 野中 弥生

ペットへのマイクロチップ装着努力義務化の周知・啓発を広報への掲載や大型小売店舗とも協力し周知を図りたい

本年6月の法改正によりペットの犬や猫等へのマイクロチップ

購入した犬や猫のマイクロチップ情報の登録が義務になります。環境省が作成したペットへのマイクロチップ情報の登録に関するポスター



# 市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



公明党

伊藤智砂子

**Q** 新たな投票制度として特例郵便等投票の周知を図っては、ホームページを修正し通常時も情報提供することとした

**A** 新型コロナウイルス感染症の宿泊・自宅療養者でも一定の要件に該当すれば特例郵便等投票ができるようになった。新たな投票制度として、選挙期間外でも常にホームページに掲載し周知してはどうか。

**Q** 特例郵便等投票に係る情報については、これまで各選挙の特設ページ内で情報提供を行ってきたが、提案に基づき通常時においても閲覧できるように、早速ホームページを修正した。



市民と語る会

富永 孝子

**Q** 不登校児を抱えている家庭や保護者は日々心を痛めていると思う。子どもを含めて周りの家庭環境なども重要である。家庭への支援について伺う。

**A** 不登校は子どもにも焦点が当たりにがちなが、相談は保護者を支える側面が多い。学校に行きづらい児童生徒の保護者の会開催は、悩みの共有や発信、コミュニティを広げる機会となっている。また、スクールソーシャルワーカーによる家庭訪問も実施している。

**Q** 本市における産後ケア事業の具体的な方向性は、訪問型の助産師の体制について現在検討している

**A** 母子保健法の改正による産後ケア事業として、退院直後の母子への心身のケアや育児サポート等の事業を実施すべきと考えるが、具体的な方向性について伺う。

**Q** 産後ケア事業のうち訪問型については、助産師の体制について現在検討している。宿泊型とデイサービス型については産婦人科等の協力が必要となるため、調整はこれからという状況である。

**Q** セントラルキッズパーク内じやぶじゃぶ池の環境整備を多目的広場の整備に合わせ日よけ施設等の設置を検討する

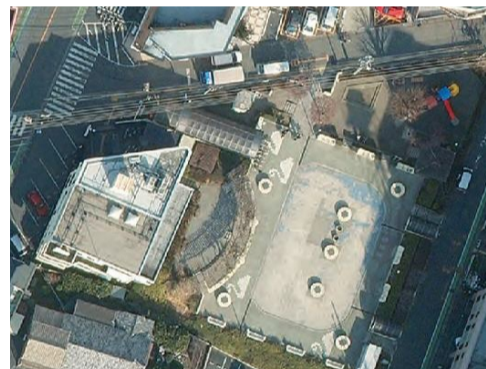
**A** セントラルキッズパーク内じやぶじゃぶ池の環境整備として、アシアエールは基幹的役割を求められているが人員確保は人員の確保については今後の状況を見て考えていきたい

**Q** アシアエール（児童発達支援センター）では保育所、幼稚園、学校等の教職員に対し、理解促進のための研修や助言等、基幹的な役割を担うことが求められているが、人員の確保について伺う。

**A** アシアエールが中核的な役割を担うことについて、児童福祉法改正の趣旨を鑑みて、何ができるか検討して実施したいと考えている。また、人員は現状のままとし、今後状況を見て増やしていきたいと考えている。

**Q** 市民へのアンケート調査の内容や、今後実施予定の意見募集について、町内会等の地域住民等への聞き取りを含め、どのような形で集約していくのか伺う。

**A** 現在、アンケート調査の集計分析中である。今後は利用者団体等へグループインタビューを行い、基本計画案がまとまったら意見募集の実施を考えている。



■東北コミュニティセンターと三軒屋公園



■セントラルキッズパークに設置された、ごみのポイ捨て防止の啓発看板

て、あずまや以外の日陰の確保及び手足も洗える水飲み場の設置、ごみのポイ捨てへの注意喚起について、市の見解を伺う。

**A** 今後進める多目的広場の整備工事に合わせて、日よけ施設及び水飲み場の整備も検討していく。ごみのポイ捨てへの注意喚起については、啓発看板を公園内に設置し、公園の巡回を行う。



由臨会

米橋 結太

**Q** 犬猫マイクロチップ装着の更なる情報発信と補助については今後検討したい

**A** 犬猫マイクロチップ装着の更なる情報発信と補助については今後検討したい

**Q** 法改正により犬猫へのマイクロチップ装着について更なる情報発信やペットへの安全面、市内や近隣市の動物病院の一覧を掲載することや、かかる費用等の周知、また装着費用の補助について、市の考えを伺う。



由臨会

島田久仁代

**Q** 行政改革の取組を網羅した計画を策定すべきでは

**A** 行政改革の取組を網羅した計画を策定すべきでは

**Q** 第5次新座市総合計画に掲げられる将来都市像を実現するために、持続可能な行政運営を確立しなければならない。そのために、基本的な考え方や具体的な取組を網羅した計画を策定すべきと考えるが、市の見解を伺う。

**Q** 市道損傷等の修繕状況と今後の対応は

**A** 市道損傷等の修繕状況と今後の対応は

**Q** わだちによる陥没箇所が見受けられる市道の道路損傷に対する修繕状況と今後について伺う。

**A** わだちによる陥没箇所が見受けられる市道の道路損傷に対する修繕状況と今後について伺う。

**Q** エスコートゾーンは、視覚障がい者が道路を横断する際の安全性等を向上させるために設置するものであるが、一方でこのゾーンを車両が通行した際、振動や騒音が発生することから、沿道住民への配慮といった課題もある。設置に当たっては新座警察との協議が必要であり、今後設置に向けた検討を進めていく。



■視覚障がい者がより安心して通行できるエスコートゾーン

**Q** 第五庁舎整備と低層棟建設の関係性・諸計画との整合性は市民ニーズ等を検証して整備の必要性を再検討する

**A** 第五庁舎整備と低層棟建設の関係性・諸計画との整合性は市民ニーズ等を検証して整備の必要性を再検討する

**Q** 新庁舎建設の際に財政状況を理由として先送りされた低層棟の建設と、今回新たに計画された第五庁舎整備との関係性及び諸計画との整合性について伺う。

**A** 新庁舎建設の際に財政状況を理由として先送りされた低層棟の建設と、今回新たに計画された第五庁舎整備との関係性及び諸計画との整合性について伺う。



■県が整備した柳瀬川の遊歩道

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



日本共産党

嶋田 好枝

新堀二丁目の未舗装道路の舗装の早期実現を

来年度予算編成作業において工事実施の可否を判断したい

新堀二丁目の未舗装道路を舗装道路に改修することは、地域住民の長年にわたる要望であり、早期に実現すべきである。いつ舗装する予定なのか伺う。

当該道路は民間事業者から寄附を受けた際に、整備の時期や方法は市の判断で実施する旨を周辺住民の皆様十分周知するようお願いしている。舗装の必要性は認識しており、来年度予算編成作業の中で全体の状況を勘案し、工事実施の可否を判断したい。

食材費高騰に対し補助されている給食費の来年度の動向は学校給食連絡協議会の中で検討していく

本市では、本年7月の給食費を無料とした。また、食材費の値上げに対し今年度末までは補助を行っており、大変好評である。来年度についても給食費の値上げをしないよう要望する。

今年度の給食費への補助は国の交付金を活用した事業であるため、来年度も再度交付される場合には検討を進めていきたい。来年度の給食費については、物価上昇の動向を注視しつつ、学校給食連絡協議会の中で検討していく。

自主的に清掃を行う町内会に対し補助金支給の復活を

来年度については町内会への市民清掃の補助を検討したい

町内会に支給されていた市民清掃への補助金は廃止されたが、自主的に清掃を行っている町内会には市として奨励し、補助金の支給を復活できないか。

市民清掃で出されたごみの処理費用だけでなく、軍手やごみ袋等に対する支給の必要性も感じているので、来年度については町内会への補助を検討したい。



オミクロン株対応のワクチン接種の準備状況は

10月から接種が開始できるよう準備を進めている

オミクロン株対応のワクチン接種についての報道がある。準備はどのようになっているか。接種スケジュール、対象者、副反応の説明などはどう考えているか。

3回目又は4回目の接種対象者のうち未接種者を優先して予約を受け付け、その後、接種後5か月を経過した方から順次対象を広げる。また、接種券に同封する案内等を活用し、ワクチンの意義と副反応を理解した上で接種を受けてもらえるよう周知に努める。

新座団地図書室の蔵書数を増やすスペース等を確保するために、隣接する空テナントを借りて拡張する考えはないか。

当該施設は借り受けた施設のため増設や増築は難しい。限られたスペースの中で机や椅子を置いてゆつくり本を読める工夫をしたり、定期的に本を入れ替えるなど、有効に活用していきたい。



新座団地図書室外観



日本共産党

小野由美子

住民税非課税世帯などに對して電気料金の補助を

住民税非課税世帯に1世帯当たり5万円を給付する

今年の夏は記録的な猛暑が続き、熱中症対策としてエアコンの活用は不可欠となってきた。物価も上がり、電気料金も値上がりしている状況において、電気料金の補助を検討すべきではないか。

国の物価高騰に対する追加策がまとまり価格高騰緊急支援交付金として、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり5万円のプッシュ型の給付が決定された。

妊婦に対するPCR検査体制の整備を

抗原検査キットの無料配布を窓口又は郵送で開始した

妊婦が発熱した時に、検査医療機関では妊婦の優先枠がなくPCR検査を断られるといったケースがあった。市での検査体制について伺う。

医療機関に対し市の申出で優先的に検査や受診ができるという仕組みはないが、妊婦の方に対し、母子手帳交付窓口又は郵送にて県から配布された抗原検査キットの無料配布を開始した。

妙音沢緑地に隣接する空き地を早急に整備すべきでは

意見等を伺いながら妙音沢緑地整備計画を更新していく

妙音沢緑地と新座高校の間の空き地について、市民の憩い戦争を語り継ぐ取組を

平和をテーマとした講座等の実施を検討していく

ロシアによるウクライナ侵略を受けて戦争や平和への関心が高まっている。戦後77年が経過した今、戦争を語り継ぐための取組ができないか、市の考えを伺う。

戦争体験談を直接伺う取組は難しいと思うが、公民館等で平和をテーマとした読み聞かせ講座等の実施を検討していきたい。

この土地は妙音沢緑地整備計画で修景施設の整備を計画しているが、整備に多額の費用がかかるため先送りしている。年数も経過したことから、妙音沢緑地で活動を行っているボランティア団体や地域住民に改めて意見を伺い、計画を更新していく。



妙音沢緑地と新座高校の間にある空き地

趣旨は十分に理解しているが、安城市の事業を参考に試算したところ1億3千万円以上の費用が掛かり、現時点で実施する考えはない。引き続き高齢者移送サービスや福祉タクシー利用券等の支援事業を活用していただきたい。

要支援・要介護認定者へ外出支援タクシー助成の実現を

趣旨は十分に理解しているが現時点で実施の考えはない

本市の在宅介護実態調査の中で、要支援・要介護の介助者の多くが負担を感じていることとして、外出の付き添いや送迎を拳

新座団地図書室の拡張を

現在の図書室を有効に活用していきたい

市独自のPCR検査等の実施を

感染状況に応じてその都度対応している



日本共産党

小野 大輔

千葉市では自治体が独自のPCR検査を行っている。市独自の検査を実施すべきではないか。

市では公共施設で感染者が発生した場合、クラスター予防のため濃厚接触者と推定された無症状の方を対象にPCR検査事業を昨年9月から実施した。また、県から抗原検査キット配布事業の協力要請を受け、保健センターで8月から手渡して配布している。今後も、新型コロナウイルス感染状況に応じて対応していきたい。





# 市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



政和会  
小野澤健至

**Q** 本市のぶどうを広報紙に掲載するなど強く宣伝しては、市の魅力の一つとして今後もぶどう園をPRしていきたい

**A** 市内には6か所もぶどう園があり、近隣市と比べても大変多い。シティプロモーションの観点から、本市のぶどうを特産品として広報にいざ8月号の表紙に掲載したり特集を組むなど、強く宣伝することができないか。

**A** 本市のぶどうの魅力を知ってもらうため、PRしていきたい。広報紙への掲載については、各ぶどう園のオーナーで組織されている新座観光ぶどう組合に意向を伺いながら検討していきたい。



日本共産党  
黒田 実樹

**Q** 自転車の無人管理時間帯の解消を、無人の時間帯は定期巡回を行う等の安全対策を図っている

**A** 本年4月から自転車駐車場に無人の時間帯が設定されたが、防犯上の問題や盗難等が懸念され、利用者に不安が広がっている。管理人を一人以上配置し、無人の時間帯をなくしてほしい。

**A** 比較的用户者の少ない時間帯を無人としており、管理人による定期巡回を行い、整理整頓、清掃、不正利用等の防止を行っている。無人時間帯を無くす考えはないが、防犯カメラの設置により、安全対策を図っていききたい。

マイナンバーカードの取得率と取得率向上のための取組は、支援ブースを設置し無料の写真撮影など取得促進に努めた

**Q** 本市におけるマイナンバーカードの取得率と、取得率アップのための市の取組について伺う。

**A** 8月1日現在のカード交付率は45.5%となっている。取組としては、カードの申請支援ブースを設置し無料で写真撮影を行ったり、第4日曜日にも申請支援ブースを開設するなど、取得促進に努めてきた。今後の市独自の取組としては、申請者へゾウキリンのイラスト入りノベルティーをプレゼントすることを検討している。

新座駅から市役所までのバスの便数についての考えは、来年4月のにバス再編において運行便数を増やしたい

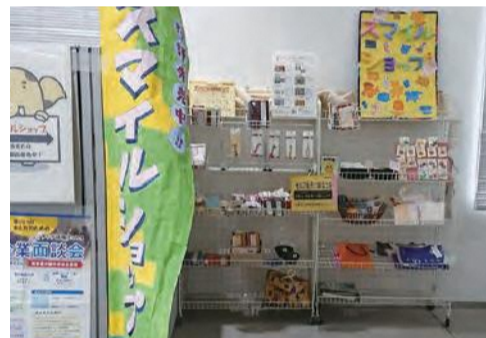
加齢性難聴に係る補聴器購入費の補助を実施しては、市独自の補助を実施する考えはない

**Q** 国に対して公的な補聴器購入補助制度の創設を要望するとともに、市独自の補助を実施してはどうか。

**A** 現時点で市独自の補助を実施する考えはないが、全国市長会で「加齢性難聴者の補聴器購入に対する補助制度を創設すること」を提言しており、本市も機会を捉えて要望していききたい。

庁舎内授産製品販売場所の工夫と拡大を、授産製品の管理や問合せ対応を考えると移設は難しい

**Q** 障がい者福祉課の奥で授産製品を販売しているが、市民が立ち寄りやすい場所へ移設し、販



市役所本庁舎1階に設置されている授産製品販売所

新座駅から市役所に向かうことができるバスの便数が少なく、決して便利とは言えない。この状況について、市の考えを伺う。

**A** 来年4月に予定しているにバスの再編において、新座駅と市役所間の運行便数を増やし、利便性の向上を図りたいと考えている。再編後は1日11便から13便の往復を検討している。



来年4月に再編が予定されているにバス

売機を充実できないか。

**A** 庁舎内授産製品販売所は無人のため、製品の管理や問合せへの対応を考えると障がい者福祉課から離れた場所への移設は難しいが、担当課の目が届きやすい場所への設置を考えた。また、第二庁舎の売店の販売については、期間を限定して行うことは可能かどうか事業者にお問い合わせしたい。



日本共産党  
笠原 進

安倍元首相の「国葬」で半旗掲揚弔意強制はすべきでない

**Q** 国民の合意もなく、法的根拠なしに多額の税金を使用して国葬を行うことは許されないことである。市長、教育長の国葬参加は見合わせるべき。公共施設・学校現場での半旗掲揚や市民・職員への弔意の強制はすべきではないと考えるが、市の対応を伺う。

**A** 市長、教育長ともに参列予定はない。また、国からの弔意表明の要請がないことから、市及び教育委員会として半旗掲揚や弔意の要請を行う予定はない。



由臨会  
鈴木 芳宗

青年期にライフデザインの理解を図る事業を実施しては

**Q** 少子化対策事業の拡充のため、個人の自由な意思決定に基づくものであると認識した上で、市内3大学と連携して、青年期に結婚や妊娠・出産等を含めたライフデザインの理解を図る事業を実施できないか、市の考えを伺う。

**A** 大学生を対象としたライフデザイン教育は、各大学の教育方針に基づいて実施されるべきであり、市が実施する考えはないが、引き続き連携を図りながら大学生に向けた取組を進めていきたい。

脱炭素に向け市民・事業者との共同取組のプログラムは、早期に一体で取組を実現できるように検討していく

**Q** 脱炭素の目標達成のためには、市がリードしながら市民や事業者と共同で取り組まないと達成できない。何が必要と考えているのか具体的なプログラムを伺う。

**A** 脱炭素社会実現を目指すため、例えばアンケート調査やモニター制度など、早い段階で市民や事業者と一体となって取組を実現できるように検討していく。

市内事業者の力を借りて気候温暖化対策を進めるべきでは、再エネ・省エネにつながる補助制度について検討していく

再エネ・省エネによる温室効果ガス削減に取り組むためのノウハウを持つ市内事業者の役割

**Q** 再エネ・省エネによる温室効果ガス削減に取り組むためのノウハウを持つ市内事業者の役割

**A** 市内事業者の力を借りて気候温暖化対策を進めるべきでは、再エネ・省エネにつながる補助制度について検討していく。

都市高速鉄道12号線延伸促進に関する調査・研究の状況は、調査・研究を進め早期の延伸実現に向けて取り組む

**Q** 都市高速鉄道12号線延伸促進協議会と本市における12号線



の延伸促進に関する調査・研究の状況について伺う。  
**A** 延伸ルートや事業主体の選定に向けて、県・各市区との勉強会や先進事例の視察を行っている。今後も協議会や本市期成同盟会において調査・研究を進め、新座中央駅周辺のまちづくり構想の熟度を高めるとともに早期の延伸実現に向けて取り組んでいきたい。

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



市民と語る会 高邑 朋矢

小児のワクチン接種券は希望者だけに配布すべきでは、既に送付済みであり保護者に接種の判断をお願いしたい

Q 国は5歳から11歳の子どもたちにもワクチンを接種しようとしているが非常にリスクが高い。同調圧力にならないよう、接種券は希望者だけに配布すべきと考え、市の見解を伺う。

A 小児に関わる新型コロナウイルスワクチン接種券は、既にほとんどの対象者には送付済みである。市としては、予防接種についての説明書を同封の上、接種券を送付しており、保護者に接種の判断をお願いしたいと考えている。



公明党 佐藤 重忠

住まいの感染症対策改修等工事費補助制度のPR促進を、補助制度の活用を促進するためPR活動を行うについて

Q この制度は新たな生活様式に対応した住まいづくりを推進するため、住宅の改修費等の一部を補助する大変使い勝手の優れた制度となっている。多くの市民の皆様にご利用してもらえよう制度のさらなるPRをどうするか。

A 本年8月現在の申請件数は5件で、工事登録者数は22社となっている。広報紙、ホームページ等によりPRを実施したが、引き続き本制度の活用を促進するため、PR活動を行っていく。

地域の食の循環を目指すローカルフード条例を制定しては、法律案の趣旨に賛同しており、国の動向を注視していきたい

Q 在来種の種を守り、持続可能な地域の食システムの導入を目指すローカルフード法案が話題になっている。市として農地と農業を守るため、地域で循環する仕組みづくりとしてのローカルフード条例がつかれないか伺う。

A 法律案の趣旨には賛同するが、法律制定前であるため、この法律に基づく条例制定については、国の動向を注視していきたい。

Q プラスチックが海へ流出しないよう川の土手に啓発看板を、大変有効と考え看板設置について県と協議を進める

A 県と協力して、柳瀬川、黒目川の土手に看板を立てるなど、

コロナ禍における避難所収容可能人数の実態と対策は、密とならない収容人数とし混雑状況に応じて順次開設する

Q コロナ禍では避難所の収容可能人数が減少することは明らかだが、各避難所定員の実態についての対応及び対策について伺う。

A 避難者の密を避けるため、地域防災計画に示す収容可能人数から約4割減少する想定をしており、風水害時は避難所の混雑状況を考えながら当初開設しない避難所も順次開設する予定である。また、避難所の混み具合をホームページ等で案内するサービスを始めたので、周知に努めていきたい。

市道第3074号線の舗装工事の実施を、通行に危険が伴う箇所は急ぎ的な舗装補修を行う



市道第3074号線(菅沢二丁目地内)の舗装状況



黒目川の土手に設置された、ごみのポイ捨て禁止の啓発看板

プラスチックが海へ流れ出ないよう啓発すべきではないか。

A プラスチックごみ削減対策として、ポイ捨て防止を含め、広報紙やホームページを通じて周知啓発するとともに、川の土手に看板を立てることは大変有効と考えるので、朝霞県土整備事務所と看板設置について協議を進めていきたい。

菅沢二丁目地内の当該市道付近の環境が変化し大型トラックの通行が増加したため、道路の傷みが急速に進んでいる。早急に舗装工事を実施すべきではないか。

A 市内全域の道路状況を考慮すると、路線一帯での補修工事は現状では難しいが、危険箇所の応急補修工事を行い、安全な道路整備に努めていく。



由臨会 上田美小枝

児童・生徒に路上における自転車遊びの危険性の指導を、自転車の安全指導を小・中学校で実施している

Q オリンピック競技において活躍したBMXは、小学生の間でも人気のスポーツとなっており、自転車ですれをまねて遊ぶ姿を見かけるが、遊ぶところがいないため、道路で遊んでいて非常に危険である。教育委員会の指導が必要と考えるが、教育委員会としてはどう考えているか。

A 自転車の安全指導について、小学校では埼玉県子ども自転車運転免許制度を推進事業として安全講習を実施している。また、



由臨会 荒井 規行

高齢者に対する自殺予防支援の強化・周知を、引き続き連携して支援を行い、様々な方法で情報を届けたい

Q コロナ禍により孤立している高齢者は多く、孤独や不安を抱える方に寄り添った自殺予防支援の強化・周知を図るべきと考え、市の見解を伺う。

A 高齢者相談センター等の声掛け・見守りの際に生活状況や健康状態を確認し、必要に応じて相談を受けるなど、引き続き連携して支援を行う。また、広報等で周知を図るとともに、関係機関にチラシ等の掲示を依頼するなど、様々な周知方法で情報を届けたい。

中学校では要請を受けた新座警察署が交通安全教室や体験型自動車交通安全教室を実施している。今後も機会を通じて交通安全に関する講話を行い、安全な乗り方について日常的に指導していく。

Q クロームブックを活用した子ども相談窓口設置の検討を、新座市子どもSOS相談の運用を開始した

A 子どもたちのメッセージをい早くキャッチし適切なアドバイスができれば、いじめ・虐待・ヤングケアラーの発見や不登校を未然に防ぐことができるのではないか考える。学校で使用しているクロームブックを活用して子ども相談窓口のシステム導入を検討できないか伺う。

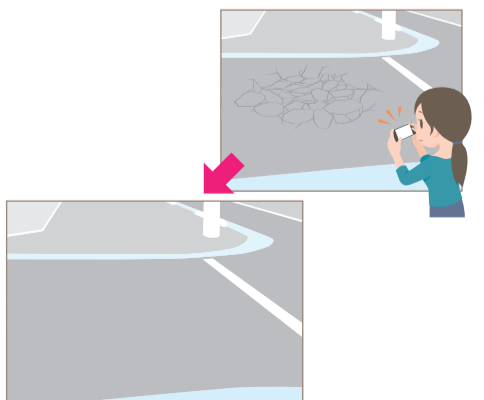
A 新座市子どもSOS相談の運用を夏休み前から開始した。

道路維持補修業務のアウトソーシングを導入しては、実用化に向けて慎重に検討し、国等の動向を調査研究したい

Q より多くの維持補修業務に対応するために、業務のアウトソーシングを積極的に取り入れるべきと考え、市の見解を伺う。

A 全国的な課題でもある業務効率化や技術職員不足の解消を図るために大変有効な手段ではあるが、課題も多く実用化に向けて慎重に検討する必要があると考える。国、県及び各自治体の動向を調査し、研究していきたい。

市民へ道路損傷等通報サービスの分かりやすい周知を、昨年度通報件数は30件であり、広く周知して利用を促したい



に情報を入力し担当課に知らせる道路損傷等通報サービスの運用状況及び市民への周知について伺う。

A 令和3年度の苦情・要望、合計1千367件のうち30件が本サービスの利用により寄せられた。提案を受けて、より分かりやすく利用できるようホームページを改良した。今後は広報にも掲載して、広く市民の利用を促していきたい。



児童・生徒に配布したQRコード付きのリーフレット

これは、作成したリーフレットにあるQRコードを子どもたちが持っているタブレットで読み取れば、メール相談ができる仕組みであり、SOSのメールに対して直ちに動けるような体制ではないものの、専門スタッフが対応できる体制づくりをしたもので、実際に子どもたちからフォームの送信があった。

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト

市長から報告を受けました

全員協議会から

◆9月27日

(仮称)新座市大和田三丁目公園整備工事に係る公募型プロポーザルの実施結果について

(仮称)新座市大和田三丁目公園の整備は、民間企業の柔軟なアイデアを採り入れるため、設計から施工までを一括で行うデザインビルド方式を採用するとともに、公募型プロポーザル方式による委託事業者の募集を実施し、この度受注候補者が決定した。

公園の面積、履行期間、総事業費等を条件として示した中で、公募型プロポーザル方式により委託事業者の募集を行ったところ、3者から応募があった。

次に、令和4年8月24日に、まちづくり未来部長のほか関係所属の管理職員全10名で構成する(仮称)新座市大和田三丁目公園整備工事(設計・施工)受注候補者選定委員会を開催し、プレゼンテーション及びヒアリングを実施した。

各事業者の提案について、業務体制、実績、提案内容、提案価格などの各評価項目に沿って評価を行った結果、最も高い得点だった「株式会社テラヤマ」を受注候補者として決定した。

各事業者の提案内容は、いずれも工夫を凝らした魅力的な提案であり、審査結果も僅差だったが、「株式会社テラヤマ」を採用した理由は、河川等自然との一体化を公園整備のコンセプトとしており、要求水準を十分に満たした提案であったことが挙げられる。

そのほか、西エリアと東エリアをつなぐ地下通路を整備する際に発生する残土を活用したデザインであったことや提案価格が一番廉

価で費用対効果が高いと判断したことも理由である。

公園整備のコンセプトは「かわのべの丘」であり、公園に緩やかに起伏する地形を造り、川辺と一体となっておおらかな風景を創り出す公園デザインとなっている。

具体的な提案内容は、西エリアの南側には水遊び場と一体となった大型遊具などを設置し、ダイナミックな子ども遊び場を整備する計画であり、夏場だけではなく通年で遊べるものとなっている。

西エリアの中央付近には管理棟及びトイレを設置した「公園センター」があり、公園のランドマークとなるような、印象的なデザインの建物が計画されている。

一方、東エリアには駐車場を設け、その北側には川辺との一体感がある眺望の丘やイベント等に活用できる「みんなの広場」等を設け、来園者の憩いと安らぎの場をつくることを計画している。

さらに、西エリアと東エリアの間には、安全に往来できるように、スロープ付き地下通路を設置する計画となっている。

今後のスケジュールは、受注候補者と本契約を締結した後に、公園の基本設計業務から進める。公園の設計に当たっては、地域住民を含めた協議会を発足して意見を伺うとともに、市ホームページでの意見募集についても検討する。

事業が順調に進めば、令和6年夏のプレオープンを経て、令和7年4月1日からの供用開始となる予定である。

今後も、市民の皆様の意見に耳を傾け、計画的に本事業を進めていくので、理解をお願いしたい。

◆10月24日

市独自の新型コロナウイルス感染症対策について

国ではエネルギー・食品品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、地域の実情に応じた支援の取組を着実に実施できよう「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」が創設され、2億9千298万6千円が追加交付されることになった。

市では、この交付金を活用し、物価高騰対策としての新型コロナウイルス感染症対策第10弾として、消費下支え等を通じた生活者支援としてキャッシュレス決済のポイント還元を活用したキャンペーンを再度実施する。

事業者への支援は、エネルギー価格高騰の影響を受けている市内の中小企業者等を対象として1事業者当たり5万円、直近の決算で光熱費等の計上額が一定以上の事業者には10万円を支給する。

また、市内中小規模の運送事業者に対して普通トラック1台につき2万円、軽トラック1台につき1万円を支給するとともに、市内を運行するバス事業者や市内に本社又は営業所を置くタクシー事業者に対して運行継続のための支援金の給付や、一定額以上の肥料を購入した市内の農業者に対して1事業者当たり5万円を支給する。

さらに、保育所等物価高騰対策給付事業として、市内の法人保育所等における光熱費の価格上昇相当分を支援する。

市内の介護・障がい福祉サービス事業所に対しては、燃料費の高騰分の支援を引き続き実施する。

これらの事業総額として、約4億439万円を見込んでいます。なお、周知は市ホームページへの掲載等を予定している。

議会のことば

○定例会と臨時会

定例会は、定期的に開催する議会ですが、原則として、3月、6月、9月、12月に招集を行うと条例で決められています。

また、臨時会は、臨時的に、あるいは緊急の必要がある場合に、特定の事件に限り、これを審議するため随時招集される議会です。

○議会の招集

議会の活動を開始するためには、議員を集めなければなりません。これを議会の「招集」といいます。この場合、会議に出席する議員が少なすぎると会議になりません。法律では、全議員の数の半数以上が出席している場合に会議が開かれることになっています。議会の招集は、市長が行います。

○会期

議会が議会として活動できる期間(本会議1日目から最終日までの間)で、本会議1日目の冒頭に議長が会議に諮って決定します。

○開会

会期が始まることで、「本日をもちろて招集されました令和4年第3回新座市議会定例会を開会し、…」と議長が宣告し、議会が法的に活動できる状態となります。

○開議

その日の会議を開くことで、「これより本日の会議を開きます。」と議長が本会議で宣告します。

○散会と延会

散会は議事日程を全て終了し、その日の本会議を閉じること、延会は議事日程が終わらないために、残った日程を翌日以降に延ばして、その日の会議を閉じることです。

○議案

議会の議決を要する案件のことで、議案は市長が提案するものと、議員が提案するものがあります。予算や決算、副市長の選任などの議案は、市長しか提出できません。

○表決

議員が賛成・反対の意思を表明することで、表決の方法には起立によるもの、投票によるもの、反対はないか諮る簡易なもの(議長が議案について異議がないかを諮り、異議がない場合に可決とする方法)があります。

- 可決・否決「予算、条例、意見書、決議、その他」に関する議案
- 認定・不認定「決算」に関する議案
- 承認・不承認「専決処分」に関する議案
- 同意・不同意「人事案件」に関する議案
- 採択・不採択・趣旨採択「請願・陳情」

手軽にスマートフォンで議会だよりが見られます

市議会では、議会だよりをより多くの皆さんに提供できるように、スマートフォン・タブレット向け無料アプリ「マチイロ」を導入しています。

この無料アプリをダウンロードし登録すると、いつでもどこでもスマホなどで議会だよりを読むことができます。是非御利用ください。



▼アプリのダウンロードはこちら



インターネット中継

本会議の開催日は、会議の様態をライブ配信(生中継)しています。録画の配信も行っていますので、質疑・討論・一般質問の詳しい内容はこちらを御覧ください。

9月定例会では、延べ1千112人の方がライブ配信を視聴されました。



スマートフォン・タブレットでも!



新座市議会中継

検索

### 令和4年9月定例会 議案等の審議結果

(○賛成 ×反対)

区 分	議案等 番号	件 名	議決の 結 果	公明党			政和会				由臨会			日本共産党					市民と 語る会	賛 成	反 対											
				滝本恭雪	白井忠雄	鈴木秀一	野中弥生	佐藤重忠	谷地田庸子	伊藤智砂子	平野 茂	鈴木明子	池田貞雄	助川 昇	嶋野加代	小野澤健奎	島田久仁代	鈴木芳宗				米橋結太	上田美小枝	荒井規行	笠原 進	石島陽子	小野大輔	黒田実樹	嶋田好枝	小野由美子	高島朋矢	富永孝子
市長提出議案	79	新座市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○																									25	0		
	80	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○																										25	0	
	81	新座市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○																										25	0	
	82	新座市建築基準法等関係手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	○																										25	0	
	83	令和4年度新座市一般会計補正予算（第5号）	原案可決	○																		×	×	×	×	×	×	×	×	17	8	
	84	令和4年度新座市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○																										25	0	
	85	令和4年度新座市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○																										25	0	
	86	令和4年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○																										25	0	
	87	令和4年度新座都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○																										25	0	
	88	令和3年度新座市一般会計歳入歳出決算認定について	認 定	○																			×	×	×	×	×	×	×	×	17	8
89	令和3年度新座市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	○																				×	×	×	×	×	×	×	17	8	
90	令和3年度新座市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	○																				×	×	×	×	×	×	×	17	8	
91	令和3年度新座市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	○																				×	×	×	×	×	×	×	17	8	
92	令和3年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	○																				×	×	×	×	×	×	×	17	8	
93	令和3年度新座都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	○																				×	×	×	×	×	×	×	17	8	
94	令和3年度新座市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	○																										25	0		
95	令和3年度新座市公共下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	○																				×	×	×	×	×	×	×	17	8	
96	新座市道路線の認定について〔市道第6188号線〕	原案可決	○																										25	0		
97	新座市固定資産評価員の選任について	同 意	○																										25	0		
98	令和4年度新座市一般会計補正予算（第6号）	原案可決	○																									×	×	23	2	
99	工事等委託契約の締結について〔（仮称）新座市大和田三丁目公園整備工事等に関する業務委託〕	原案可決	○																									×	×	23	2	
100	財産の取得について〔コミュニティバス用電気自動車〕	原案可決	○																										25	0		
議員提出議案	7	再エネ、省エネの本格推進で気候危機打開を求める意見書	原案可決	○																									25	0		
	8	統一協会と政界との癒着の徹底解明を求める意見書	否 決	×																			×	×	×	×	×	×	×	8	17	
	9	新型コロナウイルス感染症から国民のいのちを守るための意見書	否 決	×																				×	×	×	×	×	×	6	19	
	10	消費税を廃止することを求める意見書	否 決	×																				×	×	×	×	×	×	8	17	
陳 情	1	18歳までの医療費助成に関する陳情書	採 択	○																										14	11	
	6	新座市重度心身障がい者福祉手当に関する陳情書	議 決 に 至 ら ず	△																												
	7	生活保護受給者への「夏季手当（仮称）」新設に関する陳情書	不 採 択	○																											17	8
	8	志木駅南口にある2ヶ所のベンチの利便性向上に関する陳情書	不 採 択	○																											17	8
	9	令和6年介護保険法改正に意見書提出を求める陳情書	不 採 択	○																											17	8

※陳情第1号の賛否：○…付託委員会における採決結果である「採択」とすることに賛成 ×…「採択」とすることに反対  
※陳情第6号の賛否：○…「採択」とすることに賛成 △…「趣旨採択」とすることに賛成 ×…「不採択」とすることに賛成  
※陳情第7号、第8号及び第9号の賛否：○…付託委員会における採決結果である「不採択」とすることに賛成 ×…「不採択」とすることに反対

### 令和4年第1回臨時会 議案の審議結果

市長提出議案	議案番号	件名	議決結果	議	公明党	政和会	由臨会	日本共産党	市民と語る会	賛成	反対																			
	101	専決処分の承認を求めることについて〔令和4年度新座市一般会計補正予算（第7号）〕	承 認	○																							25	0		
	102	令和4年度新座市一般会計補正予算（第8号）	原案可決	○																									25	0